

はまゆう

第70号

2016年12月01日発行

敬老会



介護老人保健施設
大樹

〒872-1401

国東市国見町伊美

2617番地2

TEL 0978 (73) 4021

http://www.horita.or.jp

九月十七日(土) 大樹一階ホールにて、敬老会を開催致しました。今年の敬老会は大樹でもお馴染みの「天津洋子」と、射場智子さんをお迎えして浪曲を披露して頂きました。生の浪曲に接する事に感動し、目頭を押さえる利用者の方もおられました。

次は職員による出し物で、利用者職員による二人羽織を行いました。羽織の後方は利用者、前方はクジを引いて当たった職員でペアが完成。最初はビールで乾杯。次に美味しそうなお月見団子。後方の利用者が手で団子を掴み口に入れようとします。利用者が上手に大ききな声で援を送り大いに盛り上がりました。「面白かったなあ」「上手やったなあ」との声が聞かれました。



最後に利用者代表でデイ利用者の「藤本」さんと入所者代表の「高橋」さんに施設よりプレゼントの贈呈がありました。ご観覧頂いたご家族様、利用者の皆様方がとうございました。皆様のおかげで活気ある敬老会ができました。

利用者紹介



(100歳)

■さんは平成二十一年に入所されて七年になります。早くにご主人が亡くなられた女手一つで子供を育て大変苦労されたそうです。しかし、今ではお孫さんからひ孫さんまでいて幸せを感じているそうです。今年の九月九日には一〇〇歳の誕生日を迎えられました。調子の良い時はお話もしてくれ職員を楽しませてくれます。

【藤本】

スタッフ紹介



隈井 彩加 (大樹 管理栄養士)

平成二十七年十月より大樹の管理栄養士として勤務しています。まだまだ経験も浅く学ぶことの多い毎日ですが、たくさんの方に支えていただきながら頑張っています。厨房から出る時間を多く持ち、利用者様との関わりを大切にしていきたいと思っています。美味しい食事だけでなくの方の笑顔が見られるよう、今後とも頑張っていきますのでよろしくお願い致します。

健康祭り

九月十一日(日)、八年ぶりに「大樹健康祭り」を開催致しました。当初は九月四日の予定でしたが、台風十二号が九州に接近した為、急遽一週間延期しての開催となりました。当日は天候にも恵まれ、開催日を延期したにも関わらず多くの方々にご来場いただきました。

今回は、若い方や親子でも楽しんで頂けるよう、会場に「子供コーナー」「バザーコーナー」「出店コーナー」を新設しました。「子供コーナー」では、ゲームを全てクリアすると、無料で綿菓子とかき氷が貰えるため、参加した子供たちの表情は真剣そのものでした。賑やかな雰囲気の中、入所者様も職員と一緒に加わり、的当てゲームや魚釣りゲーム等をして楽しまれ、日頃穏やかな入所者様からも笑い声や歓声が上がりました。盛況のうちに幕を閉じました。

ご来場、ご協力下さいました皆様、誠にありがとうございました。

(堤)



知ってる介護

冬の熱中症

皆さんは「冬の熱中症」をご存知ですか？

熱中症は夏のものと思われがちですが、脱水症状が原因となつて夏と同じ様に冬でも熱中症になってしまう事があります。

冬は寒いので「脱水症状」にならないし、大丈夫！と油断しがちですが、水分を取らないと危険な事になってしまいます。

「冬の熱中症」の原因は「かくれ脱水」にあります。かくれ脱水とは乾燥によって自覚のないまま水分が奪われ、水分不足に陥ってしまう状態を言います。そんな「かくれ脱水」を防ぐには何よりも乾燥を防ぐ事が大切です。その為には部屋の湿度を五〇〜六〇％に保つ事を心掛けましょう。湿度を上げるのに簡単な方法は室内に洗濯物を干す事です。また、二〜三時間ごとに換気をする、飲み物や食べ物から水分補給をするなど様々な方法で予防し、風邪や冬の熱中症に陥ることなく元気に過ごして行きたいですね。《ウェヴサイト引用》

(長山)



図2 かくれ脱水チェック

対象:65歳以上の方
1つでもあれば「かくれ脱水」の可能性あります。

- ☐ 皮膚がかさつくようになった。
- ☐ 口の中がねばつくようになった。
- ☐ 便秘になった。あるいは以前よりもひどくなった。
- ☐ 以前よりも皮膚に張りがなくなった。
- ☐ 足のスネにむくみが出るようになった。

※この表はあくまでも「かくれ脱水」の目安であり、この項目に該当しなくても、「かくれ脱水」になっている場合があります。確定診断には、医療機関での血清浸透圧値の評価が必要です。

出典:谷口 英喜ほか:Geriatric Medicine 52(5):S19-S25,2014より引用改変

デイケア便り

あじさい祭り

六月二十一日にデイケアでは「あじさい祭り」を開催しました。今回は浄隆寺の『禿末様ご夫妻』『豊の船国見』の皆様がボランティアで来所頂きました。

『禿末様』は三味線演奏と手遊びを披露され、あまり聞く機会がない三味線の音色に利用者様も聞き入っているようでした。手遊びでは歌を歌いながら手を動かし、会場にいた方全員で楽しく和やかに手遊びをしました。

『豊の船国見』の皆様はダンスや手品、相撲甚句など多種多様な出し物でした。マジックは何の変哲もない筒の中から花や色々な国の国旗、最後には可愛らしい人形まで飛び出し、一同拍手喝采。3B体操は大樹でも御馴染みでベルを持ち皆で体操をしました。

利用者様の笑顔や、真剣に見入る表情などを見る事ができボランティアの方々には感謝の気持ちで一杯です。このような繋がりを絶やす事無く続けていきたいと思う一時でした。
(大海)



三波小春 歌謡ショー

時は八月八日(月)、毎年夏の恒例となった『三波小春歌謡ショー』が今年も行われました。大樹での公演は今回で六回目となりました。

猛暑の最中でしたが、着物姿でお馴染みの曲を汗だくになりながら、「さも涼しげに」披露して頂きました。大御所の安定感ある歌声にご利用者の皆様も落ち着いて聴き入っていました。

今年は少し芸風をかえて、皆で一緒に唄えるコーナーがありました。歌詞カードも準備されており、準備万端でした。「二輪草(川中美幸)」「夫婦春秋(村田英雄)」「八鹿の歌(八鹿酒造)」の三曲を利用者様のみならず、職員も一緒に唄いました。

あつと言う間の一時間でしたが、ホールが一体となり、暑さも熱さで吹き飛ばす事ができたのではないのでしょうか？

来年も更にパワーアップして来所頂ければと思います。
(都留)



佛教大学

夏のイベントは目白押しでやってきます。『三波小春 歌謡ショー』から僅か四日後の八月十二日(金)、これまた恒例の『佛教大学児童教化研究部』の生徒さん達が京都より来るばる来所されました。

内容は「パネルシアター」「人形劇」を主体とした公演で、大樹でも定着しています。本来幼児向けの公演内容なのですが、極力大人向けでアレンジして欲しいとの要望に添えてくれました。又、ご利用者様と一緒に遊べるゲームも欲しいと・・・そんな我儘な要望にも快く応えてくれました。

「パネルシアター(題は…カレーライス)」は、とても可愛い「ジャガイモ」や「お肉」が自分の意思で次々鍋に入っていくユーモアに満ちた内容で、ホールには笑い声もちらほら。ご利用者様にとって、そもそも若い学生さん達と交流できる機会がほとんどない為、孫の様に感じながら観られていたのではないでしょう

か。ほんわりした雰囲気の中、幕は閉じました。公演終了後、よっぽど暑かったのか学生さん達は近隣の海水浴場に泳ぎに行った様です(笑)。楽しいひと時をありがとうございました。
(都留)



大樹からの お知らせ

○インフルエンザやノロウイルス等の流行しやすい季節となりました。手洗いやうがいので予防をしましょう。大樹では例年通り十一月一日から翌二月二十八日まで感染予防期間となります。ご面会につきましては、一階玄関フロアー及び診察室にてお願いしております。又、その際はマスク着用も併せてお願い致します。

○ご利用者の外泊・外出は在宅復帰へ向けての重要なリハビリとなりますので、大樹では推奨しております。その際は施設医の許可が必要となりますのでご承知願います。
(小笠原)

ボランティアに来て下さった方々

(平成二十八年四月一日〜平成二十八年九月三十日)		
日	付	個人及び団体名
六月	二十一日	浄隆寺・禿末ご夫妻
七月	二十二日	豊の船国見
八月	八日	日吉屋一座
八月	十二日	三波小春様
九月	十七日	佛教大学
		天津洋子・射場智子様
		浪曲

《定期的に訪問して頂いている方々》

深蔵 孝子 さん
読み聞かせと音楽

皆さんありがとうございました。

編集後記

月日が経つのは早いもので、あつと言う間の一年間。前半は、地震・台風といった自然災害に見舞われた事が印象に残っています。テレビでは甚大な被害を受けた地域の映像が流れ、大変ショックを受けました。本年も残り僅かとなりましたが、気を抜くことなく頑張っていきたいと思います。
(江藤)